

抗菌フィルム

熱転写フィルムの性能はそのままに、抗菌性を追加したフィルムです。転写した部分に抗ウイルス・抗菌機能を持たせることができます。SIAA(抗菌製品技術協議会)の安全性基準に適合し、認定されています。また、下記の性能試験も実施しており安心してご使用頂けるフィルムになっております。

抗菌

【試験機関】

一般社団法人ボーケン品質評価機構

【試料】

- 1.抗菌対応フィルム 未加工品
- 2.抗菌対応フィルム 加工品

【試験方法 及び 条件】

JIS Z 2801 抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果
5.項 試験方法による

【試験前処理方法】

耐水処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

耐光処理【区分1】(抗菌製品技術協議会持続性基準)

* 試験前処理方法は抗菌製品技術協議会の持続性基準であるため、JNLA認定範囲外である

【試験結果】* 抗菌加工製品の抗菌効果はこの規格の試験方法によって得られる抗菌活性値が2.0以上とする

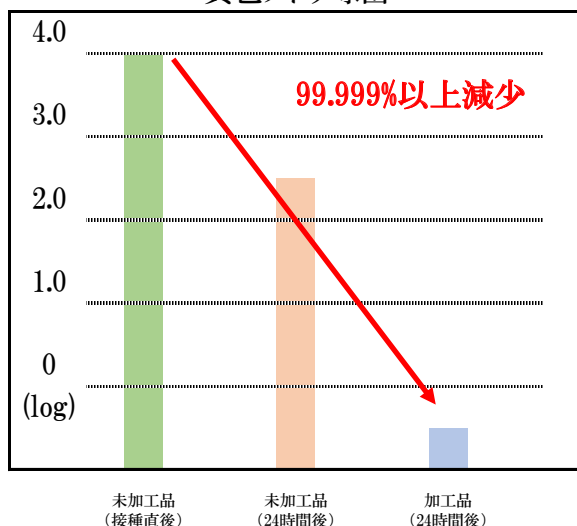
耐水処理(区分1)

黄色ブドウ球菌	log	抗菌活性値
未加工品 接種直後	4.10	-
未加工品 24時間後	2.40	-
加工品 24時間後	< -0.20	2.6

耐水処理(区分1)

大腸菌	log	抗菌活性値
未加工品 接種直後	4.10	-
未加工品 24時間後	5.94	-
加工品 24時間後	< -0.20	6.1

黄色ブドウ球菌



【試験項目】

抗菌性試験

【試験菌株】

黄色ブドウ球菌
大腸菌

こちらのマークを取得済みです。製品やパッケージに表示して販売することが可能です。

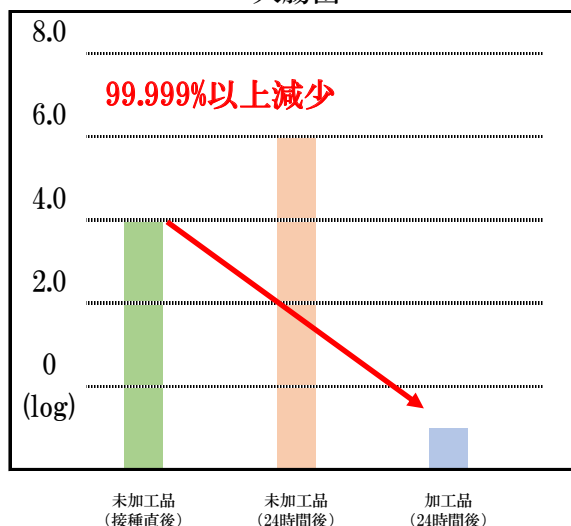
耐光処理(区分1)

黄色ブドウ球菌	log	抗菌活性値
未加工品 接種直後	4.11	-
未加工品 24時間後	3.40	-
加工品 24時間後	< -0.20	3.6

耐光処理(区分1)

大腸菌	log	抗菌活性値
未加工品 接種直後	4.06	-
未加工品 24時間後	5.99	-
加工品 24時間後	< -0.20	6.1

大腸菌



【発癌性調査】

IARC(国際癌研究機関発癌性分類)

【食品衛生】

第3器具若しくは容器包装又はこれら原材料一般の規格 準用

試験項目	試験結果	定量下限	規格基準値
ヘプタン	適合	-	着色料の溶出は認められない
20%エタノール	適合	-	
水	適合	-	
4%酢酸	適合	-	

A おもちゃ又はその原材料の規格 4塗膜試験

試験項目(塗膜3元素)	試験結果	定量下限	規格基準値
カドミウム	適合	0.7 $\mu\text{g/g}$	75 $\mu\text{g/g}$ 以下
鉛	適合	0.7 $\mu\text{g/g}$	90 $\mu\text{g/g}$ 以下
ヒ素	適合	0.4 $\mu\text{g/g}$	25 $\mu\text{g/g}$ 以下

【アレルギー調査】

メチルスルホニルピリジン(TCMSP)

【抗ウイルス剤・抗菌剤の持続効果】

促進試験30年

*条件として製品から抗菌剤が剥がれていないこと

【抗ウイルスフィルム】

抗ウイルスフィルムは、抗菌効果も兼ね備えています

【SIAA】(抗菌製品技術協議)

2020年8月加入

抗ウイルス・抗菌共に、SIAAの安全性基準に適合しており、SIAAに認定されています